

---

## サテライトセミナー

12月9日（木）第7会場（会議室 904）17:30～19:00 公開：医療従事者

### こんな時は HIV 感染症かも？—HIV を疑うべき感染症・病態—

■座 長：安岡 彰（富山医科薬科大学 感染予防医学）

■演 者：中村哲也（東京大学医科学研究所 感染免疫内科）

古西 満（奈良県立医科大学 感染症センター）

菊池 嘉（国立国際医療センターエイズ治療・研究開発センター）

安岡 彰（富山医科薬科大学感染予防医学）

#### ■趣 旨

日本において新規発見の HIV 感染者は増加の一途にあり、そのかなりの数が、日和見感染症を発症したり、検査の異常値がきっかけで病院において発見されている。このような患者発見は普段 HIV の診療に当たっている医師ではなく、内科や耳鼻科、歯科などの普遍的疾患の診療に当たっている臨床医の手によることが多い。HIV 感染者の予後は致死的な日和見疾患を発症する前に、軽微な疾患や異常から HIV 検査が行われるか否かに左右される。厚生労働科学研究「HAART 時代の日和見合併症に関する研究」班では早期発見のための啓蒙も目的の一つであることから、本サテライトセミナーを企画した。

#### ■開催内容

普段 HIV の診療に携わり、かつ各臓器の専門である演者の方々に、HIV 感染症を疑うべき所見を普遍的疾患で見られる所見と対比しながら解説していただき、一般臨床医が診療中に鑑別疾患として HIV 感染症を想起するきっかけとなるようなセミナーとしたい。

■主催団体名：厚生労働科学研究「HAART 時代の日和見合併症」研究班

■後援：ブリストル・マイヤーズ（株）